

医薬品の正しい飲み方



医薬品には用法ようほう（のむ時間、のむ回数）、用量ようりょう（のむ数や量）が決められていますよね。

< 医薬品をのむ時間 >

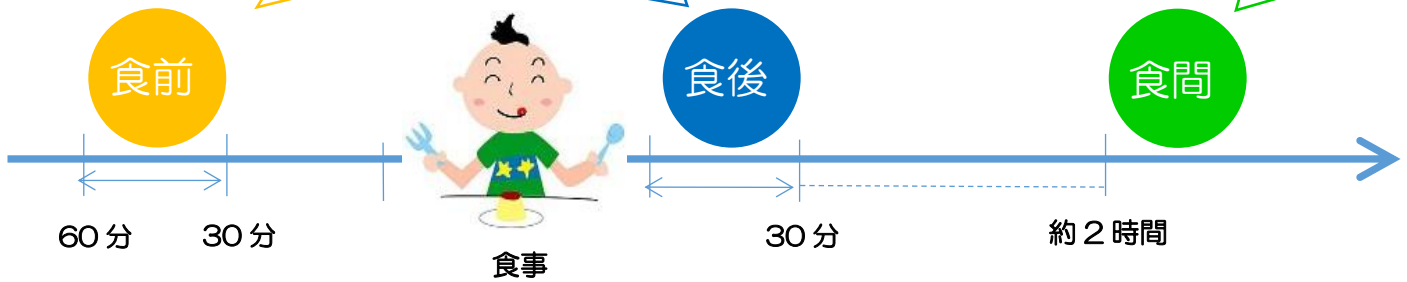
多くの薬は食後にのみます！

- 食前しょくぜん：食事の30～60分前
- 食後しょくご：食事が終わってから30分以内
- 食間しょっかん：食事が終わってから約2時間後
- 寝る前ねるまえ：寝る30～60分前
- 頓服とんぷく：必要な時（かゆみがひどい時、熱や頭痛ずつうがある時など）だけ使用する

食前
食前に飲むことで高い効果が発揮される薬は、食事の60～30分前にのみます。

食後
医薬品の作用で胃が荒れてしまうこともあり、多くの医薬品は、胃の中に食べ物が残っている状態でのみます。

食間
食事から2時間ほど後の胃が空っぽの時。食事中という意味ではありません！



< 医薬品をのむ回数 >

医薬品の効果がきちんと現われ、また目的としない作用が現われないように、
 (例) 「1日3回 朝昼夕食後（毎食後）」
 「1日2回 朝夕食後」
 「1日1回 寝る前」

などと決められています。



< 医薬品をのむ方法 >

コップ1杯の、水または白湯さゆ（ぬるま湯）で飲みましょう！

- × 水や白湯（ぬるま湯）の量が少ないと・・・
 医薬品が食道や胃、腸にくっついて、その場所が荒れたりすることがあります！
- × 水以外の牛乳やジュースなどの飲み物でのむと・・・
 医薬品の効果を強めたり、弱めたりすることがあります！



薬剤師などから受けた説明や、医薬品の説明書に書いてあることをきちんと守ってください！